

学校番号	中学9	学校名	茨城県立下妻第一高等学校附属中学校
------	-----	-----	-------------------

令和7年度道徳教育全体計画

諸法規		校訓		生徒の実態	
・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法 ・学習指導要領 ・学校教育指導方針		○心身を鍛錬し、堅忍不拔の志気を修養すべし ○光陰を惜しみ、労働を辞せず、学習の務を尽くすべし ○質素倹約を守るべし ○長上を敬し、下輩を愛し、和柔を貴ぶべし ○規律を重んじ、以て公共の徳義を立つべし		高い目的意識をもち、向学心や探究心が旺盛な生徒が多く、何事にも積極的に取り組んでいる。 自主性があり、自分の考えに基づいて行動しようとしている。 自分の弱さを認めたり失敗したりすることが苦手である。	
保護者の願い		学校の教育目標		地域の実態	
学校に対して協力的な保護者が多く、学校の教育活動に高い関心と期待を寄せている。		グローバルで活躍できる「アントレプレナーシップ」をもった生徒の育成 ・よりよい未来の創造に向かって主体的に挑戦し、心身ともにたくましく成長する生徒 ・どんな状況にも柔軟に対応できる汎用能力をもつ生徒 ・多様性を尊重し、合意形成を図りながら、他者と対話し、協働できる生徒 ・デジタルの効果的な活用をとおして、社会課題を自ら設定し、解決に向けて行動できる生徒		学校に対して理解があり、学校の教育活動に対しても協力的である。	
各教科・科目		道徳教育重点目標		特別活動	
国語		豊かな人間性を育むために、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる道徳教育の在り方		自己の役割を自覚し、協力する態度や自主性を育てるとともに、社会でよりよく生きる力を育む。 自発的、自治的な集団活動を通して、自己の役割や責任を自覚し、他者との違いを受容する心を育てる。 異年齢交流活動や体験を通して人間的なふれあいを深め、好ましい人間関係を形成し、道徳的な実践力を養う。	
社会		各学年ごとの指導の重点		総合的な学習の時間	
国際社会に生きる平和で民主的な国家の形成者としての自覚を育てる。		1年 ・自分の考えをもち、節度ある生活ができるようにする。 ・互いの良さを認め合い、思いやりの心を育てる。 ・集団の一員としての自覚を深めるとともに、集団における自己の役割を自覚させる。 ・自然を愛し、美しいものに感動する豊かな心を育てる。		社会や地域等の課題を、自ら発見し、考え、他者と協働しながら解決し、よりよい社会を作ろうとする意欲と志を育てる。	
数学		2年 ・物事を主体的に判断し、粘り強く取り組もうとする意欲を育てる。 ・互いの立場を深く理解し、行動する態度を養う。 ・集団における自己の役割と責任を自覚するとともに、他の役割を理解させる。 ・生命の尊さを理解し、自他の生命を尊重する心情を深める。		生徒指導	
理科		3年 ・自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求する。 ・礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動をとる。 ・自他の権利を重んじ、よりよい社会をつくろうとする実践意欲を育てる。 ・人間には弱さや醜さを克服する強さや気高さがあること		生徒一人一人が、個性を尊重し、違いを認めながら協働する楽しさを味わわせるような支援を行う。 生徒と教員が「いじめを許さない」という強い信念をもち、よりよい学校生活が送れるようにする。	
音楽		道徳の時間の指導方針		家庭・地域社会などとの連携	
鑑賞や楽器演奏、合唱などを通して、豊かな心の情操を養う。		・授業の導入時、自分事として受け止められるような導入を工夫する。 ・道徳の授業内に、必ず生徒が自分の意見を考え、グループや学級内で議論する時間を確保する。 ・授業の終末に、生徒が自分の考えをまとめ、表現する時間をとり、学級で共有する。		学校公開や学校ホームページ等による情報の発信や、教育活動等の協働を行う。 ・PTA ・下妻市役所 ・為桜同窓会 ・市内小中学校	
美術		学級・学校の環境の充実・整備			
作品制作を通して、自他の個性を認め合う心を育てる。		・地域や家庭、卒業生等の協力や支援 ・ICT環境の充実 ・外部機関との連携 ・高校生との交流活動の充実			
保健体育					
ルールやマナー、礼儀を守ろうとする態度や、規範意識を育てる。					
技術家庭					
生活を工夫して創造する態度を養う。家庭や社会の一員としての自覚と態度を育てる。					
外国語					
日本の文化を理解し、国際的視野に立ち、世界平和と幸福に貢献しようとする心情を育てる。					
特色ある教育活動や体験活動					
【チャレンジプロジェクト】 ・課題解決型授業の実践 ・探究活動 ・国際教育の推進 ・異年齢交流 ・多様な体験活動					